

2019 年 6 月 14 日

西武グループはサステナビリティアクションを推進します。

プリンスホテル 環境保全の取り組みについて

株式会社プリンスホテル(本社:東京都豊島区南池袋 1-16-15 代表取締役社長:小山 正彦)は、西武グループのグループビジョンの一つである「常に、自然環境、地球環境への配慮を忘れません」という宣言に基づき、持続的な成長に向けて環境保全に努めるとともに、循環型社会実現に寄与する各種取り組みを進めております。

従前より行ってきた自然エネルギーによる発電や自治体と連携した環境保全活動などに加え、本年よりレストランや宴会場での使い捨てプラスチック製ストローの廃止や、主要ゴルフ場におけるクラブハウス内の脱衣所での使い捨てビニール袋の提供終了など、プラスチックごみの削減への取り組みを開始いたしました。この取り組みは、環境省が主催する「プラスチック・スマート」にも登録されております。

また、5 月には世界的な問題となっている食品ロスの課題に取り組むべく「食品ロス削減に向けた実施計画」を策定し、廃棄物削減に向けての取り組みを開始いたしました。

2019 年 6 月 15 日(土)、16 日(日)には、軽井沢プリンスホテルにてG20「持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」が開催され、日本における環境保護の取り組みに世界中の注目が集まることが予想されます。プリンスホテルは国内最大級のホテルチェーンとして、今後も従業員一人ひとりが環境保護のためにできることを考え、実践し、環境保全に努めるとともに、循環型社会の実現に寄与する各種取り組みを実施してまいります。



1. プラスチックごみの削減



2. 食品ロス削減



3. 自然エネルギーを活用した
発電事業



4. 温泉熱の利活用



5. 地域環境の保全活動



6. 客室ノークリーニング
サービスの推進



7. 環境に配慮した設備の導入



8. 廃材の活用

©本件に関する報道各位からのお問合せ
株式会社プリンスホテル 広報部
TEL:03-6709-3302 FAX:03-6709-3400

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

西武グループのサステナビリティアクションについて

西武グループでは、グループビジョンに基づく幅広い事業・サービスにより、社会形成への課題対応を図ることで、持続的かつ力強い成長を目指しております。当グループでは、環境、社会、ガバナンスなど一般的に「ESG 活動」と呼ばれる活動を「サステナビリティアクション」と呼び、グループ全社で取り組んでおります。

また、当グループでは、事業環境等を踏まえ、SDGsで示された 17 の国際目標に対し、特に取り組むべき 4 領域(安全・安心、環境、社会、会社文化)、12 項目のアジェンダ(重要テーマ)を設定し、アジェンダに沿った取り組みを積極的に進めております。なお、本件は 5 月 14 日に発表

した「西武グループ中期経営計画(2019～2021 年度)」における重点施策の一つとして取り組んでいきます。



環境保全の取組み

1. プラスチックごみの削減

2019 年 1 月 直営レストラン、宴会場にて使い捨てプラスチック製ストローの使用を廃止

2019 年 6 月 主要ゴルフ場におけるクラブハウス内の脱衣所での使い捨てビニール袋の提供終了

2. 食品ロス削減

2019 年 5 月 「食品ロス削減に向けた実施計画」を策定、食品ロス削減手法に関する調査を実施

軽井沢プリンスホテルのブッフェレストランにて 9 分割プレートを導入

3. 自然エネルギーを活用した発電事業

【太陽光発電施設】 プリンスエナジーエコファーム 国内 5 施設(南郷、伊豆、雫石、嬬恋、札幌)

【水力発電施設】 プリンスエナジーエコファーム軽井沢水力発電所(長野県北佐久郡軽井沢町)

4. 温泉熱の利活用

【箱根湯の花プリンスホテル】 温泉蒸気熱を利用した吸収式冷凍機の導入

【万座プリンスホテル】 温泉熱を利用した館内暖房設備の導入

5. 地域環境の保全活動

【里山保全】 北海道、群馬県、長野県、神奈川県、滋賀県にて自治体と連携した森林保全活動

【海岸清掃】 神奈川県(大磯)にて海岸清掃活動

【河川清掃】 神奈川県(大磯)にて河川清掃活動

【植物保護】 絶滅危惧Ⅱ類「ハナヒョウタンボク」(軽井沢)、長野県花「りんどう」(志賀高原)の保全活動

【寄 付】 プライベートブランド商品「南魚沼のおいしい湧き水」の売り上げの一部を水源のある新潟県南魚沼市へ寄付

6. 客室ノークリーニングサービスの推進

2 泊以上ご宿泊のお客さまを対象にノークリーニングサービスを実施。お部屋の清掃やベッドメイク、リネン類・アメニティ類の交換が不要の方にはホテルで利用可能な「館内利用券」を進呈。

7. 環境に配慮した設備の導入

【LED 照明機器の積極導入】 全ホテル、スキー場、ゴルフ場にて照明機器の LED 化を推進

【高効率熱源機器の導入】 ヒートポンプを活用した高効率熱源機器の導入を推進

【電気自動車、電気カートの導入】 ゴルフカートを中心とした電動化の推進

【ペレットストーブの導入】 木くずなどの製材副産物を圧縮した固形燃料を使ったストーブの導入

8. 廃材の活用

敷地内の倒木を活用したこども向け木工教室の実施や、廃材となったシートで“てるてる坊主”を作りお客さまへプレゼントするなど、廃材の活用に取り組んでおります。